

島田市

ふりがな 団体名	はつくらほうかごこどもきょうしつ 初倉放課後子供教室フレンズクラブ
-------------	--------------------------------------

申込のあった島田市初倉地区の異なる学年（対象：小学1年～6年生）の児童約30人が一堂に会し、地域の方の協力を得ながら様々な活動体験をしている。折り紙やテーブルゲーム、屋外での遊びのほか、地域の方にも協力いただきながら陶芸や和菓子づくりなど、普段、体験し難い活動も実施している。活動は年間25回程度実施しており、20年以上継続している。活動を通じた子どもたちの成長を促すだけでなく、地域における世代交流のきっかけにもなっている。

活動内容等

(1) 事業の目的及び活動の方向性	市内の小中学校区において、放課後等に子どもたちの安心・安全な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子ども達とスポーツ・文化活動等の取組みを実施することにより、子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的としている。
(2) 活動体制等 （連携する団体、子供・地域住民等の参加状況、活動年数等）	<ul style="list-style-type: none">・平成16年度に県委託事業として「クラクラ初倉子ども教室」を2年間実施した後、平成18年度の初倉公民館・初倉児童センター共催事業で行った地域子供教室を基本に、平成19年度から市の委託事業として初倉放課後子供教室を実施している。・参加児童は2校を対象に30人程度募集（令和3年度統合により3校→2校）・指導員はコーディネーターを中心に教育活動推進員5名、協力員6名の12名で活動しており、10年以上協力いただいている方がほとんどである。・活動は、地域の方の協力を得ながら、現在は、岡田公会堂を活動場所としている。シニアクラブ・児童クラブとの交流事業や、地域の方を講師とし陶芸、和菓子づくりなど多くの方に支えられ、子どもたちは様々な体験活動をしている。
(3) 活動内容及び成果	学区や世代を超えた交流により、地域の繋がりを強める要因となっている。リピーターとして参加する児童も多く、その児童が自分より下の学年の児童に活動の仕方を教えたり、全体の取りまとめをするといった場面も見られ、活動を通じて、学校以外での児童の成長も確認できる。